

記事

[Mihoko Iijima](#) · 2020年12月1日 2m read

プログラム内でロック情報を取得する方法

これは、InterSystems FAQサイトの記事です。

プログラムでロック情報を取得するには以下2種類の方法があります。

1. [%SYS.LockQuery クラス](#) を使用する方法
2. [SSVN \(構造化システム変数\)](#) を使用する方法

1. [%SYS.LockQuery クラス](#) を使用する方法

```
#dim rset As %SQL.StatementResult
set stmt=##class(%SQL.Statement).%New()
set st=stmt.%PrepareClassQuery("%SYS.LockQuery", "List")
set rset=stmt.%Execute()
while rset.%Next() {
    write !,rset.%Get("FullReference")
    write !,rset.%Get("Owner")
    write !,rset.%Get("DelKey"),!
}
```

より詳細なロック情報を取得する場合には List クエリではなく Detail クエリを使用します。

`%PrepareClassQuery` ("SYS.LockQuery", "List") を
に変更します。
`%PrepareClassQuery` ("SYS.LockQuery", "Detail")
に
set stmt
その他
条件を指定してロック
情報を取得する事が出来ます。詳細については
[クラスリファレンス \(%SYS.LockQuery\) 【IRIS】](#) をご参照ください。
([クラスリファレンス \(%SYS.LockQuery\)](#))

2. [SSVN \(構造化システム変数\)](#) を使用する方法

以下サンプルは、現在のネームスペースにあるロックを検索し表示します。またローカル変数 LOCKET の配列に検索で見つかったロック名を設定しています。

```
SET lname=""
FOR I=1:1 {
    SET lname=$ORDER(^$LOCK(lname))
}
```

プログラム内でロック情報を取得する方法

Published on InterSystems Developer Community (<https://community.intersystems.com>)

```
IF lname="" { QUIT }
SET LOCKET(I)=lname
WRITE !,"the lock name is: ",lname
}
WRITE !,"All lock names listed"
QUIT
```

詳細は、[^\\$LOCKについて【IRIS】](#)のドキュメントをご参照ください。

([^\\$LOCKについて](#))

[#ObjectScript](#) [#システム管理](#) [#Caché](#) [#InterSystems IRIS](#) [#InterSystems IRIS for Health](#)

ソースURL:

<https://jp.community.intersystems.com/post/%E3%83%97%E3%83%AD%E3%82%B0%E3%83%A9%E3%83%A0%E5%86%85%E3%81%A7%E3%83%AD%E3%83%83%E3%82%AF%E6%83%85%E5%A0%B1%E3%82%92%E5%8F%96%E5%BE%97%E3%81%99%E3%82%8B%E6%96%B9%E6%B3%95>